

### 3. 地域ぐるみで子育てを見守り・協力しあいます

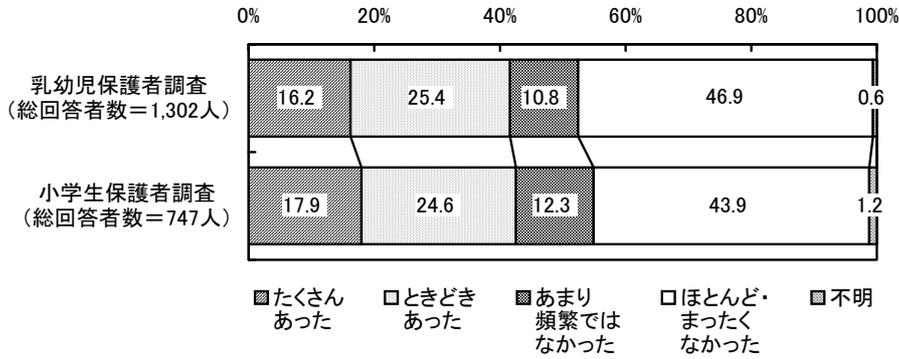
#### 墨田区の現状は…

- 子どもが自分自身や他者に基本的信頼感をもち、また、社会の中で生きていくための基本的な価値観や規範意識を身につけていくために、最も基本となるのは親の愛情や家庭での教育です。
- しかし、乳幼児・小学生の保護者ともに4割台が、自身の子どもが生まれる前に乳幼児の世話をした経験がほとんど・まったくないままに親になっているのが現状であり、多くの親が子育てに自信のなさ・不安を感じています。
- 一方、子どもの豊かな情操や自主性、社会性を育てていくためには、地域の子育て力・教育力も欠かせません。
- 墨田区においても都市化が進み、地域のつながりは希薄化している傾向にありますが、調査において、20歳以上の区民の約8割が、子どもや子育て家庭のために身近でできることがある、と回答しているように、人情の深い下町気質は、まだまだ地域に根付いているといえます。

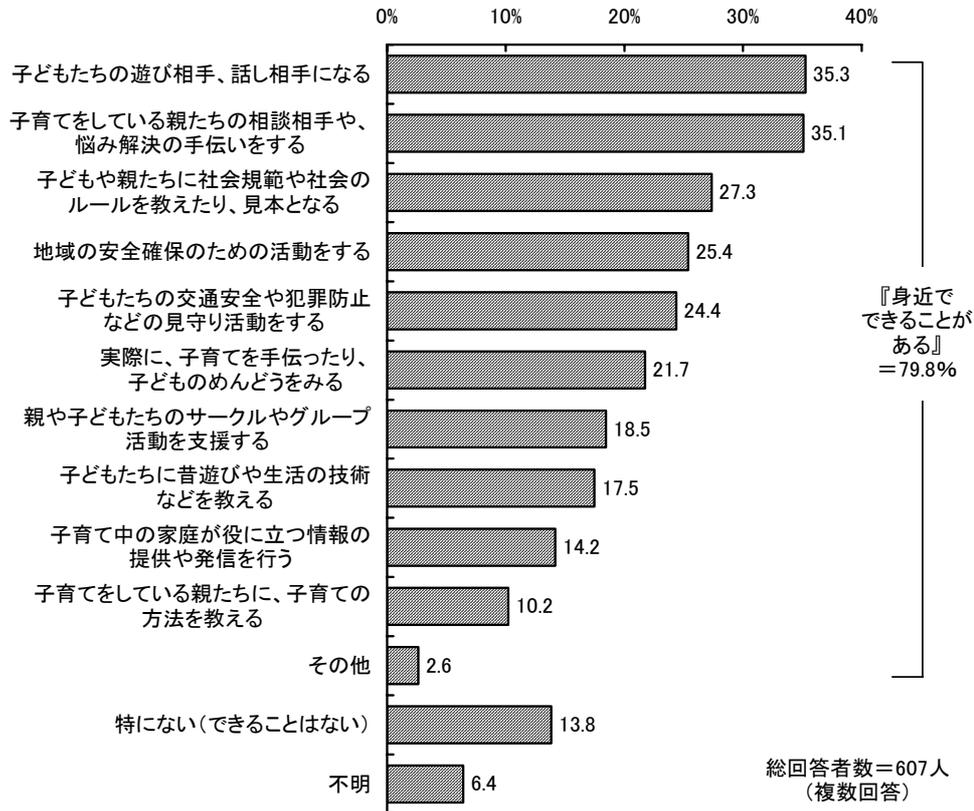
#### 今後のポイントは…

- 子どもとともに親も成長し、子育てに喜びと自信をもつことができるよう、親や家庭の子育て力・教育力を育成するための取り組みの一層の充実を図っていく必要があります。
- 地域力を活用するしくみをつくり、地域の人と人とのつながりを育てていくとともに、地域社会全体が、子どもを生み育てることの意義や大切さを理解し、子育てを見守り・協力しあっていく必要があります。
- 乳幼児の子育て支援から青少年の育成に至るまで、個々のニーズに応じて、各種の支援を効果的・効率的に提供することができるよう、子どもの年代に応じた地域ネットワークを構築していく必要があります。

### 自身の子どもが生まれる前に乳幼児の世話をした経験



### 区民が身近でできる子育て支援活動



資料：墨田区次世代育成支援のための調査報告書（平成16年3月）

## 方向性(1)

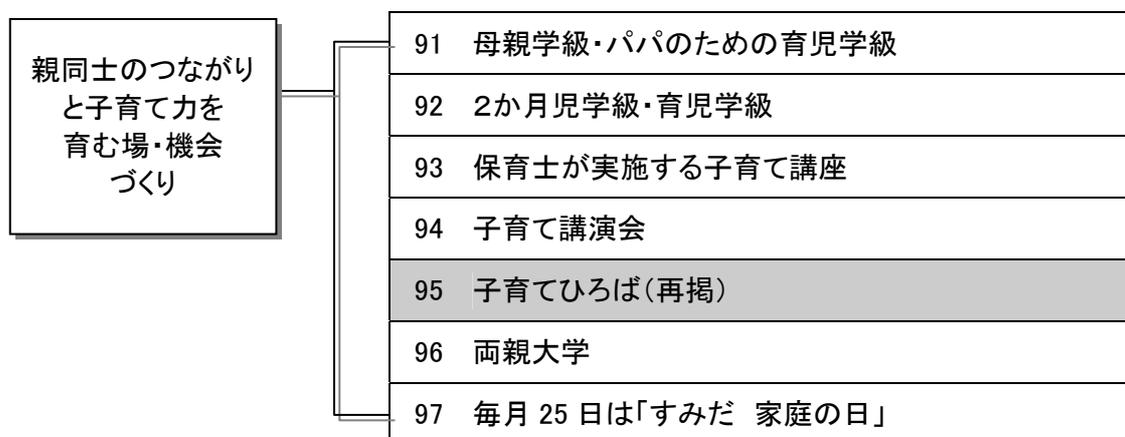
### 親同士のつながりと子育て力を育む場・機会づくり

- 親が喜びと自信をもって子育てをしていくことができるよう、仲間づくりのきっかけとなる場・機会を提供して親同士の交流を促進し、地域で孤立することのないよう、働きかけていきます。
- 親や家庭の子育て力・教育力の育成・向上にむけたプログラムの充実と学習の場の提供を図り、父親・母親が親としての役割や子育てについて学び、成長していくことができるよう支援していきます。母親だけでなく、父親むけのプログラムについても充実し、父親の子育て参加の促進を図ります。また、保健センター、保育園、幼稚園、子育てひろば、子育て相談センター、新たに設置する子育て支援総合センター等の親子が集まる場で、同様のプログラムを提供できるしくみづくりを進め、関係機関が連携・協力してプログラムを展開していきます。

#### 協議会(分科会)委員や区民からは、次のような意見もありました

- ・ 子育てをする親同士、違う年代の子どもをもつお母さん同士のつながりをつくるきっかけとなる場づくりが必要だと思う
- ・ 保健センター、保育園、子育て相談センター等で毎月身体測定をできるようにし、その場を活用した母親同士の交流の促進、保育士・保健師による相談の場の設置を
- ・ 施設ごとの対応でなく、同じようなプログラムを地域に分散し、場所を選ばず利用できるようにするべき（保育士が産婦人科に出張して講習を行う等）
- ・ 親のコミュニケーション能力が低下しているので、自分の子どもだけでなく他人の子にも目をむけられるような教育が必要だと思う

## 【事業計画】



網掛けは重点事業

事業名	事業内容	現状 (平成15年度)	事業目標 (平成17～21年度)
91 母親学級・パパのための育児学級 [墨田区保健所向島・本所保健センター]	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠・出産・育児に関する知識習得や参加者の交流を図ることで、地域での孤立化を防止、育児支援に役立っています。</li> </ul>	母親学級 開催回数 80回 参加者数 678人 パパのための育児学級 開催回数 4回 参加者数 118組	母親学級：心理講演会を導入し、妊娠時からのメンタルフォローを行う パパのための育児学級：継続して実施する
92 2か月児学級・育児学級 [墨田区保健所向島・本所保健センター]	<ul style="list-style-type: none"> <li>2か月児学級：母親の情報交換の場として交流を深めるとともに、母乳相談・育児相談を、保健師・助産師が行います。</li> <li>育児学級：乳幼児の中期と後期に、離乳食、歯のケア、育児の話を行うとともに、母親同士の交流を深めます。</li> </ul>	2か月児学級（向島） 10回 122人 育児学級 24回 442人 [16年度から、本所保健センターで2か月児学級を、向島保健センターで、12か月児学級を実施]	2か月児学級を充実し、さらに早期からの母同士の交流を深める
93 保育士が実施する子育て講座 [福祉保健部子育て支援課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園の職員が、公共施設等において、子どもの遊びや発達、健康などに関する簡単な講座や、子育てについての講演会を開催します。</li> </ul>	開催回数 4回 参加者数 延327人	充実を図る
94 子育て講演会 [墨田区保健所向島・本所保健センター]	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健センターにおいて、子育てに関する知識の普及を図るための講演会を開催します。</li> </ul>	向島保健センター 「トイレットトレーニング」1回30組 本所保健センター 「孫育て講座」(祖父母) 1回39人	各センターで保育体制を含め参加しやすい形態をつくり、充実を図る

事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成 17～21 年度)
<b>95 子育てひろば(再掲)</b> [福祉保健部厚生・児童課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の子育て家庭支援のために、児童館等で子ども同士、親同士の交流や仲間づくりの促進、育児講座等の啓発活動、子育てに関する相談を行います。</li> </ul>	児童館2か所、 子育て相談センター2か所 で実施	全児童館（11か所）、 子育て相談センター で実施
<b>96 両親大学</b> [教育委員会生涯学習課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 心身ともに健やかな子どもを育てるため、家庭でどのように子どもを育てていくかについて、親自身が学習する場として、各団体との共催により実施し、家庭教育の振興を図ります。</li> </ul>	実施団体数 25団体 参加者数 延1,437人 実施日数 32日	充実を図る
<b>97 毎月 25 日は「すみだ家庭の日」</b> [地域振興部自治振興・女性課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「すみだやさしいまち宣言」の趣旨である「人と地域と環境にやさしいまち」づくりを進めるため、毎月25日を「すみだ 家庭の日」と定め、家族とふれあえるきっかけづくりを展開しながら、すみだのまちの担い手となる「人づくり」を推進します。</li> </ul>	[平成16年度から実施]	家庭や地域における 「人づくり」のため の活動支援の充実を 図る

## 方向性(2)

### 地域の子育て力の育成と協働

- 困った時は“お互い様”という助けあいの精神や人情が根付く、下町すみだの地域特性を活かしていきます。子育て経験豊かな区民を子育てサポーターとして育成したり、地域の空き店舗等の遊休施設を子育て支援の場とし、区民と区との協働により一時保育、子育て相談事業等の実施や、高齢者と子ども、子育て世代など、世代間の交流の促進を図っていきます。このような活動を通じて、区民の子育てへの関心や、何らかの形で協力したいと考えている意識を、実際の活動につなげていくしくみづくりを進め、区民一人ひとりが地域の一員として、子育てを見守り・協力しあっているまちづくりをめざします。
- 地域の子育て支援・青少年育成団体、NPOやボランティアグループ等が展開している様々な活動を支援していきます。また、これらの地域活動団体・グループ間の有機的な連携を推進し、子どもや子育て家庭を支える地域の活動を活発化させるとともに、区との協働の体制づくりの強化を図ります。

#### 協議会(分科会)委員や区民からは、次のような意見もありました

- ・ 商店街に、子どもの着替えやおむつを替える時に手伝ってくれたり、場所を提供してくれる子育て110番をつくってはどうか
- ・ 地域に、何でも相談できる「子育て先生」(保健師や保育士OB)がいるとよい
- ・ 路地裏コミュニティ、商店街のおせっかいおじいさんやおばあさんの復活を
- ・ 異年齢・世代間交流のしくみづくりなど、人と人とのコミュニケーションを図れるような環境づくりが必要だと思う
- ・ まずは、大人が子どもに声をかけていくことから、誰もが・どこでも子育て・子育てを応援・協力する地域づくりを
- ・ 制度やサービスが充実しても地域のつながりがないとうまく機能しないと思う、地域全体が子育て支援を意識するような社会になるとよい
- ・ 地域の青少年育成団体の連携体制を整備してほしい

## 【事業計画】

地域の子育て力の育成と協働	98 子育てサポーターの育成 ★
	99 高齢者と園児のふれあい給食
	100 高齢者団体活動の支援
	101 いきいきプラザにおける交流事業
	102 子育てグループの育成
	103 地域の空き店舗等を活用した子育て支援事業 ★
	104 青少年委員活動
	105 青少年育成委員会活動の支援
	106 NPO・ボランティア活動等地域活動の支援
	107 地域の子育て支援・青少年育成団体の連携

★は17年度以降の新規事業  
網掛けは重点事業

事業名	事業内容	現 状 (平成15年度)	事業目標 (平成17～21年度)
98 子育てサポーターの育成 ★ [福祉保健部子育て支援課]	● 地域の子育て経験豊富な区民を育成し、育児に不安や悩みを抱えている親の相談にのったり、アドバイスをを行うしくみづくりを検討します。		子育て支援総合センターの設置にあわせて実施する
99 高齢者と園児のふれあい給食 [高齢者福祉担当高齢者福祉課]	● 高齢者と保育園児の会食を通して、ふれあいと交流を支援します。	公立保育園7園、 私立保育園7園で実施 実施回数 313回 参加者数 延5,236人	充実を図る
100 高齢者団体活動の支援 [高齢者福祉担当高齢者福祉課]	● 高齢者と地域の児童との交流ふれあい事業を展開します。	老人クラブ 149団体 てーねん・どすこい倶楽部 1団体	充実を図る (てーねん・どすこい倶楽部のNPO法人化をめざす)
101 いきいきプラザにおける交流事業 [高齢者福祉担当高齢者福祉課]	● 高齢者による他世代との交流を図るため、子・孫などとのふれあいや昔の遊び等の伝承事業を展開します。	[平成16年度] 16年12月1日に 「いきいきプラザ」開設	充実を図る
102 子育てグループの育成 [墨田区保健所向島・本所保健センター]	● 親同士の交流・仲間づくりの推進を通じて、親同士のつながりを深め、子育てグループの育成につながるよう支援します。	児童館や子育て相談センターなどで、グループワークや育児相談を実施	充実を図る

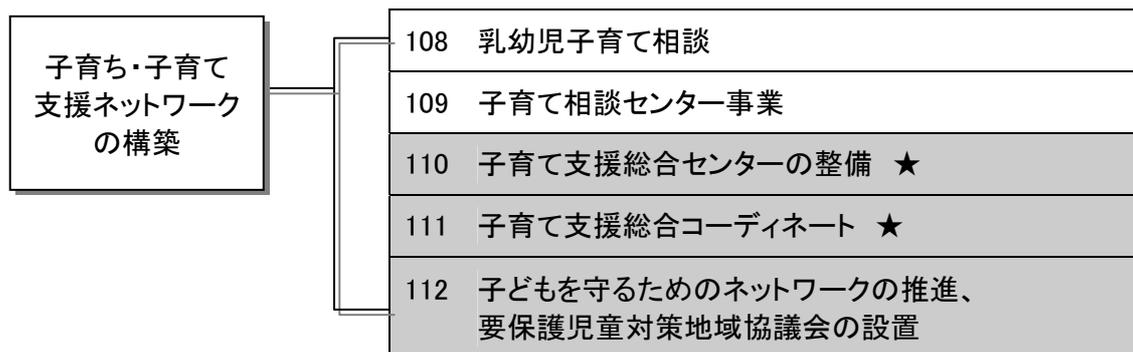
事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成 17～21 年度)
103 地域の空き店舗等を 活用した子育て支援 事業 ★ [福祉保健部子育て支援 課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 空き店舗等の遊休施設を活用し、地域の子育て経験者や保育士等が一時保育、子育て相談等の子育て支援活動を行います。</li> </ul>		実施する
104 青少年委員活動 [教育委員会生涯学習課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の青少年団体の活動や指導者の支援、青少年の健全育成・余暇指導、青少年教育行政への協力等を行います。</li> </ul>	青少年委員 32人	継続して実施する
105 青少年育成委員会 活動の支援 [教育委員会生涯学習課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中学校地区を単位に設置されている地域の自主的な組織であり、地域の不良環境の点検・自粛要請活動や青少年の非行防止対策活動、健全育成に関する事業の推進を行います。</li> </ul>	組織運営・事業活動に関する支援を実施	継続して実施する
106 NPO・ボランティア活動 等地域活動の支援 [企画経営室企画・行革担当、地域振興部自治振興・女性課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域で自主的に活動している子育て支援・青少年育成NPOやボランティア活動等、住民による地域活動を推進し、情報提供等の必要な支援を行います。</li> </ul>	行財政改革課題として「行政のパートナーとしてのNPO 活動支援策の検討」を掲げたことに伴い、NPO や地域活動団体等の育成及び支援について検討を行った	地域活動推進方針 市民活動支援の充実
107 地域の子育て支援・ 青少年育成団体の 連携 [福祉保健部厚生・児童課、教育委員会生涯学習課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域にある様々な子育て支援・青少年育成団体間の連携を促進し、住民同士の支えあい活動の推進や、区民と区の協働を推進します。</li> </ul>	各種団体・組織の育成・支援を通して、団体内及び団体間の連携を図る	充実を図る

### 方向性(3)

### 子育て・子育て支援ネットワークの構築

- 保育園、区役所、子育て相談センターなど、身近な地域で子育てに関する様々な悩みや不安に関する相談に応じ、必要に応じて支援につなげる、地域の相談体制を整備します。
- 子育て支援に関する施策を総合的に行う子育て支援総合センターを整備します。子育て支援総合センターは、在宅での子育て支援の拠点として、子どもや保護者からの子育てに関する相談への対応、病後児保育や子育てひろばの実施、地域の子育てグループへの支援などを行います。また、福祉、保健、医療、教育等各分野の関係機関との連携のもと、個々のニーズに応じて子育て支援を行うとともに、子育てに関する情報を一元的に把握して多面的な情報を提供することにより、子育て支援総合コーディネート機能を果たします。さらに、東京都における先駆型子ども家庭支援センターとして、虐待防止にむけた見守りサポート、虐待防止支援訪問等を行います。
- 青少年期においても、多様な支援活動を効果的・効率的に進めていくことができるよう、青少年の育成を支援する各種機関・団体間の連携のもと、青少年の育成を支援する地域ネットワークづくりを進めていきます。

### 【事業計画】



★は17年度以降の新規事業  
網掛けは重点事業

事業名	事業内容	現 状 (平成 15 年度)	事業目標 (平成 17～21 年度)
108 乳幼児子育て相談 [福祉保健部子育て支援課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育園、乳幼児子育て相談室等の身近な機関において、子育てに関する様々な悩みや不安への相談に応じ、必要な支援を行います。</li> </ul>	乳幼児子育て相談 区立保育園27園で実施  乳幼児子育て相談室 電話相談 35件 来庁相談 9件 児童館巡回相談 2,577件	継続して実施する
109 子育て相談センター事業 [福祉保健部子育て支援課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育てに関する相談に応じるとともに、子育てひろばの提供、子育て講座の開催等を行います。</li> </ul>	すみだ子育て相談センター 登録者数 646人 相談件数 384件  文花子育て相談センター 登録者数 1,088人 相談件数 276件	継続して実施する
110 子育て支援総合センターの整備 ★ [福祉保健部子育て支援課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅での子育て支援の拠点として、総合相談、病後児保育や子育てひろば等の実施、子育て支援総合コーディネートに加え、見守りサポート、虐待防止支援訪問等を行う、先駆型子ども家庭支援センターとして整備します。</li> </ul>	検討	19年度に設置する (曳舟地区に設置)
111 子育て支援総合コーディネート ★ [福祉保健部子育て支援課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育て支援総合センターを拠点に、子育て支援サービスの情報提供、マネジメント、利用の支援等を包括的にを行います。</li> </ul>	検討	子育て支援総合センター整備の中で検討し、実施する
112 子どもを守るためのネットワークの推進、要保護児童対策地域協議会の設置 [福祉保健部厚生・児童課]	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童虐待に関する相談や防止対策の活動を、関係機関相互の連携・協力のもとに総合的に行うためのネットワークを構築し、推進します。</li> <li>● ネットワークを母体として関係機関との連携を図り、「要保護児童対策地域協議会」を設置します。</li> </ul>	関係機関による協議会を設置	ネットワークの推進を図るとともに、「要保護児童対策地域協議会」としての位置づけを図っていく